

『田んぼの生き物調べ』

R4 年度

立山町立立山小学校

●実施状況

立山小学校の児童4年生が、立山町東中野新地内の農業用排水路にて、田んぼの生き物調べを実施しました。小学校前で田んぼの役割などを説明した後、水路へ移動しました。生き物を捕まえ始めると、夢中になって次々と捕獲している様子でした。生き物観察では、配布された生き物図鑑や水槽など用いて、大きさや種類を調べました。

本地域ではほ場整備事業が予定されており、水路の様子が変わることも説明しました。より、生き物を通して自然環境への関心が高まり、農業や水路の持つ役割や多面的機能について考えるきっかけとなりました。

場 所 : 立山町東中野新地内
(農業用排水路)

実 施 日 : 令和4年7月26日(火曜日)

参 加 者 : 立山小学校4年生18人
地元関係者3人
立山町、県職員8人

計29人

活動内容: ・捕獲調査
・観測及び記録
・捕獲生物の説明
・農業用施設等の役割説明

捕獲生物: ドジョウ、トノサマガエル、サワガニ、
ミズカマキリ、ヤマメ、アブラハヤ、
カワニナ、ヤゴ、オタマジャクシ



●参加児童の感想

4年生 児童

あまり大きくない用水なのにこんなに生き物がいてびっくりしました。次はどこから生き物はきているのかも調べてみたいです。

4年生 児童

生き物をつかまえるとあせつているように見えたので、やっぱり川や田が一番なんだなと思いました。

4年生 児童

用水が完全にきれいではなかったのですが、ふだんも用水を汚さないように取り組みたいです。沢ガニは意外に流れの速いところにもいました。